

平成22年11月9日

各 位

会 社 名 リバーエレテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 若 尾 富士男
(JASDAQ・コード番号: 6666)
問合せ先 取締役総務本部長 高 保 譲 治
TEL 0551-22-1211

平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成22年5月11日に公表いたしました平成23年3月期第2四半期累計期間における業績予想と本日公表の業績に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,918	△58	△50	△56	△7円71銭
今回公表の実績値 (B)	2,903	3	3	△6	△0円91銭
増減額 (B - A)	△15	62	54	50	—
増減率	△0.5%	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	2,416	△490	△474	△414	△56円27銭

2. 平成23年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,915	△77	△83	△87	△11円82銭
今回公表の実績値 (B)	2,795	△33	△43	△2	△0円33銭
増減額 (B - A)	△119	44	40	84	—
増減率	△4.1%	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	2,365	△358	△358	△361	△49円10銭

3. 差異が生じた理由

(1) 連結業績予想

売上高につきましては、水晶製品事業の売上高が当初予想よりも若干下回ったものの、その他電子部品事業の売上高が予想を上回ったことから、全体では概ね予想通りの結果となりました。

営業利益につきましては、当社が平成22年8月1日付で、税制適格退職年金制度を確定給付型年金制度に移行したことに伴って退職給付債務が65百万円発生し、当初予想より営業費用が増加しましたが、収益性の高い小型水晶発振器などの売上高が増加したことにより、プロダクトミックスの改善が図られた結果、当初予想を大きく上回り、営業利益は58百万円の赤字予想から3百万円の黒字に転換しました。

経常利益につきましては、円高の進行に伴う為替差損の増加など、また四半期純利益につきましては少数株主利益の増加などにより、それぞれ上記のような結果となっております。

(2) 個別業績予想

主な差異要因は連結業績予想に係る内容と同一であります。四半期純利益につきましては、関係会社の業績回復等に伴い、前期に計上した関係会社事業損失引当金の戻入れが発生したことにより上記のような結果となっております。

4. 通期の業績予想

通期予想につきましては、業績は概ね計画を上回って推移しておりますが、今後の事業環境及び為替の動向など極めて不透明なことから現時点では従来予想を据え置きます。

以 上